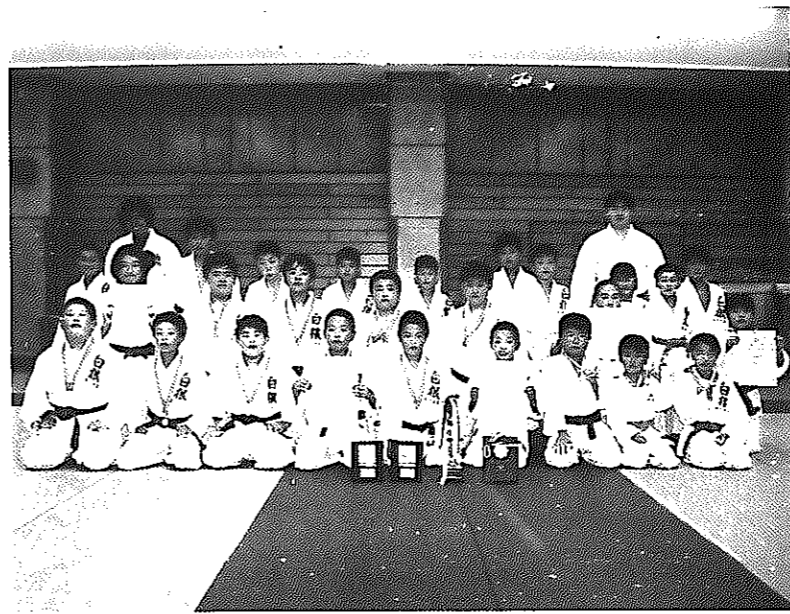


県スポーツ少年団大会で優勝 白根市柔道連盟

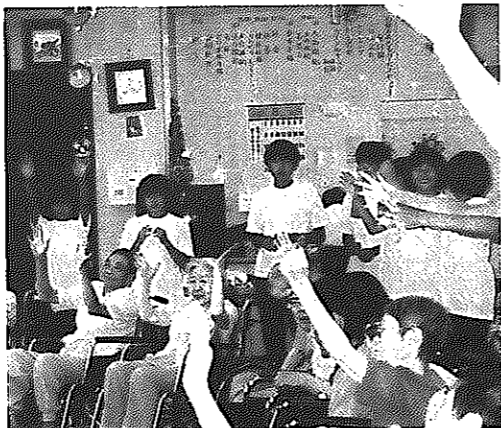
八月二十九日、長岡市で「第十九回新潟県スポーツ少年団総合体育大会」が行われ、白根市柔道連盟（星野力監督）が団体戦の小学生五・六年生の部、小学生四年生以下の部で優勝。個人戦の小学生女子五・六年生の部で優勝、小学生四年生以下の部で準優勝と素晴らしい成績を収めました。



小学生五・六年生の部には近藤治樹さん（白根小六年）、本間広夢さん（同）、稲川大樹さん（同）、堤正輝さん（同）、高橋侑也さん（味方小六年）、高橋良さん（根岸小五年）、小山健太郎さん（白根小五年）のメンバーで出場。予選リーグは四チームの総当たり戦で三戦全勝。決勝トーナメントの準決勝では新潟市北部柔道連盟を三対〇で、決勝では強豪の小須戸町柔道スポーツ少年団を三対二で破り優勝しました。

小将の近藤さんは「いつも全国大会や優勝を目指して練習しています。優勝した瞬間はとでもうれしかったです」と元気に話してくれました。また、個人戦では、星野菜穂子さん（白根小六年）が小学生女子五・六年生の部で優勝、金子裕樹さん（白根小四年）が小学生四年生以下の部で準優勝と好成績を収めました。「六年生がチームを引っ張ってくれています。週三回ですが、日ごろの集中した練習が勝因です」と星野監督は力強く語ってくれました。

ボランティアで心の交流



老人福祉センター 新飯田中学校ボランティア

夏休みの八月二十六日、新飯田中学校の先生と生徒二十三人が、老人福祉センターでボランティア活動を行いました。午前中はセンター周囲の除草作業とガラス拭き。午後からは新飯田老人会のおじいさんやおばあさんと一緒に昼食を食べ、昔の遊びをしたり、お風呂に入ったりして交流を深めました。その後デイサービスセンターを見学。そこでの生徒との触れ合いも、お年寄りに大変喜ばれていました。敬老と奉仕の精神を学び、生徒たちには充実した一日となりました。

びっくりお化けキノコ



写真の白い丸いものはなんだと思いますか。5年前から、秋になると小池二郎さん（上茨）のナシ畑に出現しています。「最初は妻がヘルメットを忘れていったのかと思って近づき、触ってみてびっくりして後ずさりしました」と言う小池さん。実はオニフスベというキノコ。中味も真っ白で、触るとしっとりとして柔らかいです。小さな石突を地中に持ちます。食べることもできるそうです。「今までは1、2個でしたが、今年は9個出ました。毎年同じ所に出るわけではなく、一番大きかったものは直径40cmくらいです」と言う奥さんの千代さん。なぜキノコが出るようになったかは、分からないそうです。

まちの話題

お土産どっさり、親子で「くるり」 親子農業体験



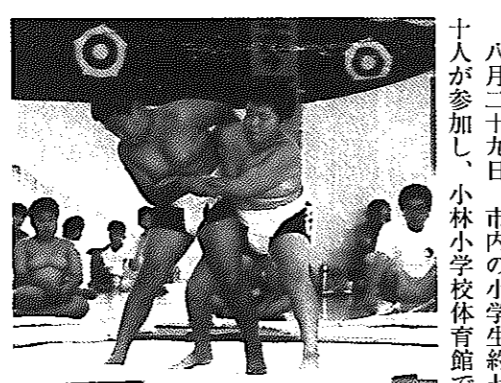
八月二十五日、市内施設見学会「くるり白根」が行われました。今年は親子で農業を体験してもらおうと、市内の農家などを訪問。養豚農家で衛生管理の整った豚の飼育の様子を見学したり、葉ネギ、枝豆、キノコ栽培農家を訪問して実際に収穫体験をしたりしました。県内でもトップクラスの農業王国の一端を垣間見た参加者たち。「農家の人はみんな頑張っているんだ」「農家の現場を見るのは初めて。生産者に触れ合え、良い機会でした」といった感想が出ていました。

陸と空から守っています 少年消防クラブ 研修視察



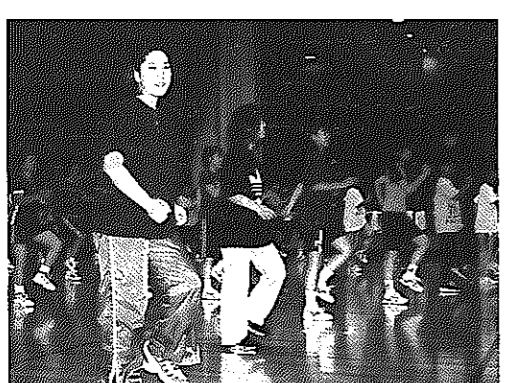
防災に対する意識を深めようと、八月二十四日、白根地域少年消防クラブが、夏休みを利用して新潟県消防防災航空隊の視察、県警本部庁舎の見学を行いました。消防防災航空隊の視察では、実際に使用しているヘリコプターを前に、隊員からの搭載資器材の取り扱い方法や救助方法の説明を受け、子供たちは真剣な表情で聞き入っていました。また県警本部庁舎では通信指令室、管理センターなどを見学。防災の第一線で働く人たちの様子を学んだ有意義な一日を過ごしました。

夏場所、チビっ子相撲 第十九回チビっ子相撲大会



八月二十九日、市内の小学生約七十人が参加し、小林小学校体育館でチビっ子相撲大会が行われました。会場には家族などが大勢詰めかけ、子供たちの対戦を応援しました。優勝は次のとおりです（敬称略）。
【団体の部】 庄瀬小学校A
【個人の部】 一年男子 川村竜郎（茨曾根） 一・二年女子 小柳佳与（大鷲） 二年男子 栗原裕（庄瀬） 三年男子 石田幸平（庄瀬） 三年女子 田中由貴（庄瀬） 四年男子 小山竜太（小林） 五年男子 長谷川貴大（茨曾根） 五年女子 高橋由奈（白井） 六年男子 清水俊太（白根）

リズムに合わせて気持ちいい汗 カルチャーセンター エアロビクス体験会



初心者にはエアロビクスを体験してもらおうと、カルチャーセンターで「エアロビクス体験会」が行われています。指導はアップルスポーツカレッジの学生コーチ。初日の九月七日に集まった参加者は、およそ百人。エアロビクスは初めてという人も大勢いましたが、「体が自然に動いて気持ちいい」など、運動を楽しむ声がかげられました。中学生以上であれば誰でも参加できるこの体験会。十月五日まで、毎週火曜日の夜、五回に渡って行われています。

TOPICS